

# 『社会学研究』87号(2010年6月4日刊)

## 特集「21世紀に甦るジンメル理論」

- ・巻頭言「ジンメル理論と時代の学問的関心」(正村俊之)
- ・「社会はいかにして可能かー＜ジンメルとディルタイ＞問題ー」(藤茂)
- ・「ジンメルと近代的思想圏ー原理論・方法論における第三の立場ー」(正村俊之)
- ・「ジンメルにおける時代診断と将来社会イメージー「ペシミズム」の観点からー」(菅野仁)
- ・「ジンメル社会学の可能性ー社会の＜底＞と＜外＞への問い」(加藤真義)
- ・「ジンメルの現代性をめぐって」(杉本学)

## 論説

- ・「青年スチュアート・ホールの文化政治論ーカルチュラル・スタディーズの現問題ー」(生渡亮)
- ・「商家経営における「商い」重視の論理と「家」の論理ー地方都市商店街におけるー商家の経営史を事例にー」(深澤あかね)

## 書評

- ・鳥越皓之・帯谷博明著『よくわかる環境社会学』(評者 海野道郎)
- ・正村俊之著『グローバリゼーションー現代はいかなる時代なのか』(評者 今田高俊)
- ・ニクラス・ルーマン著(馬場靖雄、高橋徹、赤堀三郎、菅原謙訳)『社会の社会』(評者 小松丈晃)